

法人創立30周年を迎えて



社会福祉法人清徳会 理事長 向井 鉄也

向暑の候、皆様がたには日頃より社会福祉法人清徳会の「宙」をはじめといたしまして、新宮園、豊楽園、南風園を含めての施設運営に格別のご理解やご支援をいただきまして心より御礼申し上げます。

清徳会は、昭和63年の法人創立から30周年を迎え、昨年から「清徳会宙」をスタートさせました。この間、皆様ご承知のとおり介護業界を取り巻く環境は年々厳しさを増しております中ではありますが、おかげさまで順調に推移しておりますことはひとえに地域や関係の皆様すべての温かいご理解のたまものと感謝申し上げる次第です。

このたびは、宙の敷地内東側にあります木造2階建ての建物を「清徳会 宙 交流館」として、宙のご利用者様だけでなく地域の皆様に広くご利用いただくよう改修をいたしました。これを機会に地域に密着した施設として宙にさらに親しみを持っていただければ幸いに存じます。

今年度もこの4施設16事業にて業務を展開していく上で、役員と職員はそれぞれの立場で一人ひとりが自分自身の役割をしっかりと果たしていくこととしております。そのもととなるものとして清徳会では次の基本理念をしっかりと胸に刻んでおります。

「清徳会は 奉仕の気持ちを第一に
介護の専門家として
常に革新の心を持ち
日々研鑽に努め
地域に開かれ
やさしさに溢れた
最上の施設を めざします」

私たちは、ご利用者様、地域の皆様から選んでいただける施設づくりを目指して進んでまいりました。これからも地域社会のさらなる信頼と実績の拡大につながる法人運営や施設運営を実践してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

地域になじむ施設を



統括施設長 岡本英一

清徳会の法人事務局で今年4月から統括施設長を務めております岡本英一と申します。皆様がたには清徳会の各施設の運営につきまして深いご理解と大きなご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。

昨年開設しました「清徳会 宙」は、サービス付き高齢者向け住宅と地域密着型特定生活介護の施設として、これまでの特別養護老人ホームの郊外型施設から街の中心部で身近にある施設とさせていただきます。従来の高齢者施設のイメージから脱却して明るく親しみやすい住宅となるよう、職員は入居者の皆さんの声に耳を傾け工夫をしながら独自の雰囲気づくりに努力しております。

街なかにあるということで市民のみなさんが気軽に相談に来て頂いたり、入居者の方との面会や交流に来られるなど、これまでの施設とは違う嬉しい状況に、やはり街なかでよかったと感じる次第です。これからもさらに街なかの魅力を活かして親しまれる施設を目指していきますのでどうぞよろしく願いいたします。

